



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 エブレン株式会社
コード番号 6599 URL <https://ebrain.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 正人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田中 猛
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 042-646-7171

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 3,082 | 2.2 | 409 | 14.9 | 411 | 13.6 | 274 | 11.7 |
| 2023年3月期第3四半期 | 3,152 | 5.9 | 480 | 13.3 | 475 | 13.3 | 311 | 12.3 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 299百万円 (12.0%) 2023年3月期第3四半期 340百万円 (16.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 182.21 | |
| 2023年3月期第3四半期 | 206.32 | |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 5,606 | 4,455 | 79.5 |
| 2023年3月期 | 5,604 | 4,197 | 74.9 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,455百万円 2023年3月期 4,197百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | | 0.00 | | 27.00 | 27.00 |
| 2024年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2024年3月期(予想) | | | | 38.00 | 38.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,310 | 1.2 | 659 | 0.4 | 659 | 0.7 | 431 | 1.1 | 285.62 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期3Q | 1,536,000 株 | 2023年3月期 | 1,536,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年3月期3Q | 27,026 株 | 2023年3月期 | 27,026 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期3Q | 1,508,974 株 | 2023年3月期3Q | 1,508,974 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、資源価格の高騰や長期化するインフレの進行に一服感がみられるなか、全般に景気は緩やかな回復傾向にありました。一方でロシア・ウクライナ情勢の長期化やインフレ抑制に向けた欧米の金融引き締めの影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。

我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下げられ、経済活動の正常化に向けた動きが進み、景気は緩やかな持ち直しが見られました。一方でロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東地域の地政学的リスクの高まり、円安の進行に伴う物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおいては中国経済の低迷や、ロシア・ウクライナ問題に伴う世界的な需要の低迷により、2021～2022年に過去最高額を更新する勢いで成長した半導体市場が、メモリ向けを中心に半導体製造装置への設備投資の凍結や延期が相次ぎ、当社グループの主力である計測・制御分野の売上高は減少傾向で推移しました。なお、2023年12月11日にSEMI（国際半導体製造装置材料協会）より、2023年の半導体製造装置の市場規模は、中国向けレガシー装置が予想以上に増加したことで、2022年の1,074億ドルに対し18%減の予測が6.1%減の1,000億ドルに到達する見込みが発表されました。また、2024年は半導体製造装置市場は回復傾向となり1,050億ドル、2025年は前工程と後工程の両分野の増進により1,240億ドルの予測となり、2030年まで継続的に増加するとの予測が発表されました。これはAI半導体と車載半導体市場の増加、半導体製造のグローバル化(生産拠点の分散化)によるものです。

通信・放送分野、電子応用分野、交通関連分野は、電子部品の入荷状況が一部で改善してきた影響により、受注残の消化が進み、売上高が増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高3,082百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益409百万円（前年同四半期比14.9%減）、経常利益411百万円（前年同四半期比13.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は274百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。

当社グループは、産業用電子機器及び工業用コンピュータの設計・製造・販売を専業として行っており、セグメントは単一であります。したがって、セグメントごとに経営成績の状況は開示しておりませんが、営業品目の応用分野別売上概況は、次のとおりであります。

通信・放送 [通信・放送・電力関連]

電子部品の入荷状況が改善したことにより、電力関連を中心に出荷が増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比29百万円（15.9%）増の214百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の5.9%から7.0%となりました。

電子応用 [HPC(スーパーコンピュータ)・医療関連]

電子部品の入荷状況が改善したことにより、前期の納入遅延分の消化が進みました。また、欧州を中心に医療機器への設備投資が増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比21百万円（6.6%）増の349百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の10.4%から11.3%となりました。

計測・制御 [半導体製造装置・検査装置・FA関連]

半導体製造装置は中国向けレガシー装置の設備投資が増加しましたが当社への影響は少なく、また顧客の在庫増加に伴う生産調整により出荷が減少しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比231百万円（10.8%）減の1,920百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の68.3%から62.3%となりました。

交通関連 [鉄道・信号・ITS（高度道路交通システム、ETC等）関連]

電子部品の入荷状況が改善したことにより、顧客の納入制限が解除され、前期の納入延伸分の消化が進みました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比169百万円（51.3%）増の498百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の10.5%から16.2%となりました。

防衛・その他 [防衛用のレーダー、通信関連]

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比57百万円（36.8%）減の99百万円となり、売上構成比率

は前年同四半期の5.0%から3.2%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、5,606百万円となりました。各区分の主な増減要因は以下のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて16百万円増加し、4,342百万円となりました。増加要因としては、現金及び預金189百万円、電子記録債権102百万円、商品及び製品55百万円の増加であります。減少要因としては、原材料及び貯蔵品156百万円、受取手形及び売掛金131百万円、仕掛品48百万円の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて14百万円減少し、1,264百万円となりました。減少要因としては、繰延税金資産13百万円、その他（建物及び構築物）6百万円の減少であります。増加要因としては、保険積立金6百万円の増加であります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて265百万円減少し、748百万円となりました。減少要因としては支払手形及び買掛金220百万円、未払法人税等120百万円、賞与引当金32百万円の減少であります。増加要因としては、その他（未払消費税等）43百万円、短期借入金31百万円の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9百万円増加し、402百万円となりました。増加要因としては、退職給付に係る負債8百万円、役員退職慰労引当金2百万円の増加であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて258百万円増加し、4,455百万円となりました。増加要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益274百万円であります。減少要因としては、配当金40百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.6%増加し、79.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の予想につきましては、おおむね計画どおりに推移しており、現時点では、2023年5月12日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました数値からの変更はございません。

今後、当社グループの業績に重大な影響を及ぼす事象が確認された場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,922,264 | 2,111,762 |
| 受取手形及び売掛金 | 649,891 | 518,247 |
| 電子記録債権 | 270,388 | 372,682 |
| 商品及び製品 | 118,453 | 173,624 |
| 仕掛品 | 292,598 | 244,195 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,019,316 | 862,952 |
| その他 | 53,031 | 58,852 |
| 流動資産合計 | 4,325,944 | 4,342,316 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 711,239 | 711,239 |
| その他(純額) | 173,322 | 164,235 |
| 有形固定資産合計 | 884,561 | 875,475 |
| 無形固定資産 | 14,326 | 15,167 |
| 投資その他の資産 | 379,357 | 373,505 |
| 固定資産合計 | 1,278,244 | 1,264,148 |
| 資産合計 | 5,604,189 | 5,606,464 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 741,779 | 521,160 |
| 短期借入金 | — | 31,000 |
| 未払法人税等 | 134,867 | 14,553 |
| 賞与引当金 | 53,660 | 21,539 |
| 受注損失引当金 | 2,931 | 2,528 |
| その他 | 80,886 | 157,719 |
| 流動負債合計 | 1,014,126 | 748,502 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 214,119 | 216,302 |
| 退職給付に係る負債 | 172,947 | 181,332 |
| その他 | 5,970 | 4,548 |
| 固定負債合計 | 393,036 | 402,183 |
| 負債合計 | 1,407,163 | 1,150,685 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 143,010 | 143,010 |
| 資本剰余金 | 136,999 | 136,999 |
| 利益剰余金 | 3,882,046 | 4,116,257 |
| 自己株式 | △25,981 | △25,981 |
| 株主資本合計 | 4,136,075 | 4,370,286 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,996 | 4,054 |
| 為替換算調整勘定 | 57,953 | 81,437 |
| その他の包括利益累計額合計 | 60,949 | 85,492 |
| 純資産合計 | 4,197,025 | 4,455,778 |
| 負債純資産合計 | 5,604,189 | 5,606,464 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 3,152,141 | 3,082,788 |
| 売上原価 | 2,376,921 | 2,364,807 |
| 売上総利益 | 775,220 | 717,980 |
| 販売費及び一般管理費 | 294,382 | 308,700 |
| 営業利益 | 480,838 | 409,280 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 227 | 1,550 |
| 受取配当金 | 37 | 167 |
| 助成金収入 | 351 | 271 |
| 保険解約返戻金 | 1,201 | 3,849 |
| その他 | 587 | 2,271 |
| 営業外収益合計 | 2,406 | 8,110 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 75 | 61 |
| 為替差損 | 7,226 | 6,307 |
| その他 | 80 | — |
| 営業外費用合計 | 7,382 | 6,369 |
| 経常利益 | 475,862 | 411,021 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 116 |
| 特別損失合計 | — | 116 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 475,862 | 410,905 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 148,738 | 122,434 |
| 法人税等調整額 | 15,795 | 13,517 |
| 法人税等合計 | 164,533 | 135,952 |
| 四半期純利益 | 311,328 | 274,952 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 311,328 | 274,952 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 311,328 | 274,952 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △179 | 1,058 |
| 為替換算調整勘定 | 29,101 | 23,484 |
| その他の包括利益合計 | 28,921 | 24,542 |
| 四半期包括利益 | 340,250 | 299,495 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 340,250 | 299,495 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。